

# 第 25 回 全日本大学開放推進機構（UEJ）大学開放研究会のお知らせ

## 第一部 「リカレント教育プラットフォーム事業の事例から」

## 第二部 ディスカッション

全日本大学開放推進機構（略称、UEJ）は、大学を中心とした知的生涯学習を地域社会で盛んにしたいという目的で平成 15 年 2 月に設立されました。設立の中軸であった香川正弘先生（上智大学名誉教授）が、昨年 4 月に他界されました。その遺志を残された我々が引き継いでいくことになります。UEJ は、「大学や短期大学等の高等教育機関が連携共同して、その教育・研究活動を地域社会や企業団体等に積極的に開放することを推進し、市民の生涯学習に寄与することを目的」に、高等教育機関と地域社会の持続的な連携プラットフォームとして機能することが、我々に課せられた責務です。

世界はますます不透明さを増した『不確実性の時代』となってきています。ハーバード大学の経済学者、ジョン・K・ガルブレイスが『不確実性の時代』を刊行したのは 1978 年で、20 世紀の資本主義の特性を表現したものです。彼の意図した内容とは異なりますが、21 世紀の今の時代も、この言葉は当てはまります。今の不確実性は、第 1 に、コロナ禍に代表されるウイルスによる不確実性、第 2 に、気候温暖化に伴う異常気象による不確実性、第 3 に、ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルのパレスチナ紛争に代表される地政学的な不確実性です。皮肉なことに、この不確実性の増大は、ますます足元の地域社会の発展的安定性がいかに重要であるかを認識させます。現代社会の発展的安定性のためには、大学と地域社会との関係性を構築することがますます重要になってきています。

今年度最後の UEJ「大学開放研究会」は 25 回目で、3 月 1 日（日）に Web 会議（Zoom）で実施いたします。今回は、文部科学省のリカレント教育プラットフォーム事業に採択された事例をご報告いただき、産官学金の連携・協働の立ち上げ・運営および、プラットフォームを通じた地域職業人の学習意欲の向上の在り方について、参加者も交えて考察を深めたいと思います。

UEJ 大学開放研究会代表  
河村 能夫（龍谷大学名誉教授）

## 要 旨

文部科学省のリカレント教育プラットフォーム事業に採択された事例をご報告いただき、産官学金の連携・協働の立ち上げ・運営および、プラットフォームを通じた地域職業人の学習意欲の向上の在り方について、参加者も交えて考える。

日 時 2026 年 3 月 1 日 (日) 13:30 ~ 16:45

開催方法 オンライン (Zoom) <https://peatix.com/event/4869408>

## 予定スケジュール・内容

13:30 開会

(司会：大阪教育大学教授 出相 泰裕)

13:45 第一部 講演「リカレント教育推進プラットフォームの事例から」

江頭 進 (えがしら すすむ) 氏

(国立大学法人 北海道国立大学機構 副理事

／教育イノベーションセンター センター長)

田村 宏樹 (たむら ひろき) 氏

(宮崎大学 工学部教授 ／学び・学生支援機構リカレント教育推進室 室長

／教育研究評議会 評議員)

15:00 ~15:30 質疑応答など

～休憩～

15:45 第二部 ディスカッション

第一部の内容をふまえて、参加者の間でディスカッションを行います。

関連して話し合いたいトピック等がありましたら、申込フォームに記入

または事前に末尾▼のお問い合わせ先までご連絡ください。

16:45 終了予定

## ◆ 参加申込方法 ◆

対象： UEJ 会員のほか、大学開放や本テーマに関心のある方、学生の方など、  
自由にご参加ください。

参加費： UEJ 会員・一般（非会員）1,000 円 ／ 学生（学部・大学院）無料

申込方法： 原則として、下記リンク Peatix（ピーティックス）より web 申込みください。  
ご不明な点がありましたら、末尾事務局までお問い合わせください。

申込先：（Peatix） <https://peatix.com/event/4869408>

## 【zoom 視聴情報について】

参加申込み完了後、Peatix よりメールでお知らせします。  
(@peatix.com からのメールを受信できるように設定をお願いします)

<参考> セミナー支援サービス Peatix ヘルプページ  
<https://help.attendee.peatix.com/ja-JP/support/home>



## ▼お問い合わせメールアドレス

（UEJ 大学開放研究会 事務局） uejkenkyukai@gmail.com  
（大阪教育大学 出相 泰裕） deai@cc.osaka-kyoiku.ac.jp